公益財団法人三井住友海上文化財団 令和7年度「文化の国際交流活動に対する助成」募集要項

募集期間 令和6年10月1日(火)~11月29日(金) 申請締切 令和6年11月29日(金)データ必着

1. 「文化の国際交流活動に対する助成」について

地域における文化の振興のため、音楽・郷土芸能の分野で、有意義な国際交流活動をおこなうアマチュア団体に対し 助成金を贈呈します。

平成元年より継続して行っており、累計助成数は501件、総額3億1,180万円にのぼります。

2. 助成先募集概要

(1) 助成対象

以下の①~⑤のすべてを満たす事業を対象とします。

- ①令和7年度(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)に実施する事業であること ※事業終了日が令和7年度を超える場合も可。
- ②実施主体が日本国内に所在する団体であること
- ③実施主体および交流相手がアマチュアであること ※公立・私立を問わず、学校・大学も可。学校・大学を除き、地方公共団体が主体の団体は対象外。
- ④実施事業が「音楽」「郷土芸能」の分野であること ※対象外:美術、書道、茶道、工芸、映画、演劇、バレエ、ダンス、パントマイム、食文化等
- ⑤実施事業が派遣もしくは招聘を通じた国際交流事業であること ※対象外: コンクール、プロを派遣もしくは招聘する事業、オンラインで行う事業

(2) 助成金額

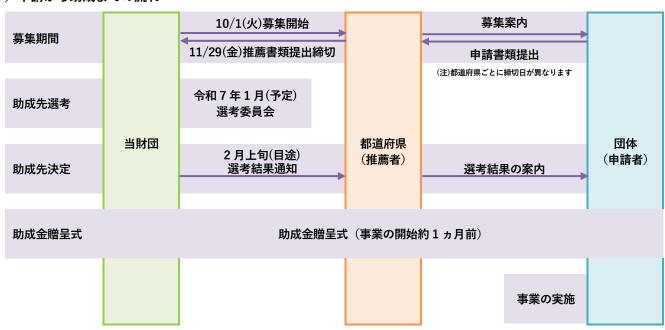
1件につき50万円

※但し、助成対象事業がより有意義で優れていると判断した場合は、助成金額を最大100万円まで増額します。

(3) 助成件数

10 件程度(予定)

(4) 申請から助成までの流れ



2. 申請(団体から都道府県宛)

(1)申請者

助成対象(前記「1. 『文化の国際交流活動に対する助成』概要 (1)助成対象」参照)の実施主体である団体とします。

(2) 送付書類

①申請書(Word) [別紙] 令和7年度「文化の国際交流活動に対する助成」申請書(以下「申請書」)申請書の【申請欄(団体記入欄)】のご記入をお願いします。

②添付資料 (PDF)

企画書や写真等、団体の活動実績や対象事業が詳しくわかる資料を PDF にて添付をお願いします。

(3)送付先

上記「(2)送付書類」の①および②を、団体所在の都道府県担当部局課へご提出ください。都道府県ごとに申請の締切日が異なりますので、都道府県担当部局課へお問合せください。

3. 推薦(都道府県から当財団宛)

(1) 推薦者

都道府県知事または都道府県教育長とします。

(2) 都道府県担当部局課による対応

各団体の申請書をお取りまとめいただき、内容を精査の上で、団体の推薦に係る諸対応をお願いします。 なお、推薦数に制限はありません。

(3)送付書類

①推薦書 (Word) [別紙] 令和7年度「文化の国際交流活動に対する助成」推薦書 (以下「推薦書」) 推薦の有無に関らず推薦書のご記入をお願いします。推薦者の記名のみとし、捺印は不要です。

②申請書 (Word)

申請書の【推薦欄(都道府県記入欄)】のご記入をお願いします。

③添付資料 (PDF)

団体から送付された資料の添付をお願いします。

(4) 送付方法

全てデータ送付をお願いします。データ送付ができない場合に限り、紙面にて承ります。

推薦有り	データ送付 (電子メール添付等)	推薦書(Word)、申請書(Word)、添付資料(PDF)
推薦無し	データ送付 (電子メール添付)	推薦書(Word)

(5) 送付締切

上記「(3) 送付書類」の①から③のすべてを、 $\frac{6}{11}$ 月 29 日(金) 当財団必着としてご送付をお願いします。

4. 選考

(1) 選考方法

令和7年1月開催予定の選考委員会にて厳正に選考の上、助成先(事業・団体)を決定します。

(2) 選考委員会メンバー

梅津 時比古 選考委員(桐朋学園大学 特命教授、毎日新聞 特別編集委員)

大石 泰 選考委員(東京藝術大学 名誉教授)

田中 隆文 選考委員(有限会社邦楽ジャーナル社代表取締役)

寺西 基之 選考委員(音楽評論家)

当財団理事長および専務理事

5. 助成先決定の通知

令和7年2月上旬を目途に推薦者宛に通知させていただく予定です。

6. 助成金の贈呈(助成が決定した事業の開始から約1ヵ月前)

助成先として決定した団体が所在する都道府県(原則として都道府県庁所在地)において、助成金贈呈式を開催し、 目録を贈呈します。贈呈式終了後、事業開始までに助成金を、団体が指定する口座に送金します。

7. ご留意事項・補足

- ・助成決定後に事業内容に大幅な変更が生じた場合には、助成を中止させていただく場合があります。
- ・助成決定後に作成される印刷物等には、下記のとおり当財団の所定のロゴマークを記載いただきます。

MS&AD 公益財団法人三井住友海上文化財団

MS&AD MITSUI SUMITOMO INSURANCE CULTURAL FOUNDATION

- ・上記「6. 助成金の贈呈」に記載している助成金贈呈式に、都道府県担当部局課からご出席いただくこととしており ます。
- ・事業の終了後に、団体から都道府県および当財団宛に報告書をご提出いただきます。

8. よくあるご質問(FAQ)

- Q 過去に採択されたことがありますが、再び申請可能ですか?
- A 何度でも申請可能です。
- Q 団体所在地と事業実施地が異なりますが、申請先はどちらですか?
- A 団体所在地の都道府県担当部局課へ申請してください。
- Q 事業開始日・終了日が募集年度内ではない場合、対象外になりますか?
- A 開始日(前年度)~終了日(募集年度)⇒対象外となります。開始日(募集年度)~終了日(翌年度)⇒対象となります。
- Q 交流人数に制限はありますか?
- A 制限は設けていませんが、複数名で多くの方々と交流する団体を選考しています。
- Q 具体的な事業日程が未定ですが、申請可能ですか?
- A 可能です。申請書に予定時期を記入してください。
- Q 派遣と招聘の両方を行う事業は対象ですか?
- A 対象です。申請書に両事業の日程等を記入してください。
- Q 申請後に事業内容が変更になった場合、手続きが必要ですか?
- A 直接、当財団事務局へお問い合わせください。
- O オンラインで行う事業は助成対象ですか?
- A 対象外です。
- **Q** 他の助成が決定(もしくは申請)していますが、申請可能ですか?
- A 問題ありません。申請書の収支計画に明記してください。
- Q 支出が50万円未満の場合、申請可能ですか?
- A 対象外となります。
- O 助成金の用途に制限はありますか?
- A 対象事業内であれば制限はありませんが、所属機関の間接経費および一般管理費 (オーバーヘッド) を含めることは認めません。

9. お問い合わせ

公益財団法人 三井住友海上文化財団 (担当:宮下、牛来)					
住所	〒104-0031 東京都中央区京橋 1-6-1 三井住友海上テプコビル 5 階				
TEL.	03-3562-9523 (平日9:00~17:00)	FAX.	03-3535-7635		
ホームページ	https://www.ms-ins-bunkazaidan.or.jp/				
	・本募集要項等の各種資料は、国際交流助成>助成先募集 よりダウンロード可能です。				